

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	がん診療施設情報ネットワーク事業費	事業開始年度	平成7年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	総務課がん対策推進室	がん対策推進室 鈴木 健彦		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	がん対策基本法第15条	関係する計画、通知等	「がん対策推進基本計画」 「がん診療施設情報ネットワーク事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立がん研究センターを基幹とした「がん診療総合支援システム」に地方中核がんセンター及び都道府県がん診療連携拠点病院が接続し、多地点テレビ会議システムによるメディカルカンファレンス等を行うことにより、全国の研究・診察レベルの施設・地域間の格差是正を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>国立がん研究センターを基幹とした「がん診療施設総合支援システム」に都道府県がん診療連携拠点病院等が接続するため、システム導入及び維持管理費等に必要な経費を補助する。</p> <p>【補助率】システム導入1/2、維持管理等1/3</p> <p>【がん対策基本法】 第15条 国及び地方公共団体は、がん患者がその居住する地域にかかわらず等しくそのがんの状態に応じた適切ながん医療を受けることができるよう、専門的ながん医療の提供等を行う医療機関の整備を図るために必要な施策を講ずるものとする。 2 国及び地方公共団体は、がん患者に対し適切ながん医療が提供されるよう、国立がんセンター、前項の医療機関その他の医療機関等の間における連携協力体制の整備を図るために必要な施策を講ずるものとする。</p>					
実施状況	<p>○システム導入費 平成19年度:11施設(新規2施設、更新9施設)、平成20年度:3施設(新規)、平成21年度:1施設(新規)</p> <p>○維持管理費 平成19年度:16施設、平成20年度:15施設、平成21年度:15施設</p> <p>○多地点合同メディカル・カンファレンス 対象:医師、開催回数:41回、参加延べ人数:4154人</p> <p>○多地点がん看護カンファレンス 対象:看護師、開催回数:3回、参加延べ人数:1183人 等</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	224	224	224	75	-
	執行額	132	46	34		
	執行率	58.9	20.5	15.2		
	総事業費(執行ベース)	343	123	101		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握。 なお、国立がん研究センターが主催する「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会」において、医師、診療放射線技師、看護師など職種別にテレビ会議システムを用いたカンファレンスを定期的を開催するなど、本事業の活用状況が報告されているところ。				
	見直しの余地	全国8ブロックに最低1施設以上システムが導入され、がんの状態に応じた適切ながん医療を受けることができるような体制が最低限整備されてきたことから、平成22年度予算において対前年度比34%(▲148,473千円)の規模に見直しを図ったところ。				
予算・監視の効率化	廃止	がん診療施設情報ネットワーク事業費については、毎年度恒常的に不用が生じており、また本事業の目的は概ね達成されていることから、廃止も含めた事業の抜本的見直しが必要。				
補記						

厚生労働省

34百万円

がん診療施設情報ネットワーク事業が、適切に遂行できるよう、交付要綱に基づき補助金の交付を行っている。



【補助】

A 都道府県がん診療連携拠点病院等(15病院)

34百万円

(内訳)上位10病院

1 (独)国立病院機構九州がんセンター	8百万円
2 (独)国立病院機構呉医療センター	5百万円
3 (独)国立病院機構北海道がんセンター	4百万円
4 宮城県立がんセンター	3百万円
5 (独)国立病院機構四国がんセンター	2百万円
6 埼玉県立がんセンター	2百万円
7 愛知県がんセンター	2百万円
8 群馬県立がんセンター	2百万円
9 国立大学法人琉球大学医学部附属病院	1百万円
10 新潟県立がんセンター新潟病院	1百万円

国立がん研究センターを基幹とした「がん診療総合支援システム」に接続し、多地点テレビ会議システムによるメディカルカンファレンス等を行うことにより、施設・地域間格差の是正を図るために必要なシステム導入等を実施



【委託】

B 民間団体

7百万円

1 (株)クボタシステム開発	4百万円
2 (株)ソルネット	3百万円

ネットワークシステムに関する保守及び運用支援等業務

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)国立病院機構九州がんセンター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保守料	システム保守	4			
委託料	システム管理	3			
使用料及び賃借料	回線使用料	1			
計		8	計		0
B.(株)クボタシステム開発			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保守料	システム保守	4			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0